

| |
|----------------|
| 公 表 日 |
| 令和 5 年 4 月 3 日 |

随意契約結果及び契約の内容

| | |
|------------------------------|---|
| 業務の名称 | 令和5年度ななせダム堤体挙動解析外業務 |
| 業務概要 | 別紙のとおり |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 大分河川国道事務所長 河崎 拓実 大分県大分市西大道1丁目1番71号 |
| 契約年月日 | 令和 5 年 4 月 3 日 |
| 契約業者名 | (株) 建設技術研究所 |
| 契約業者の住所 | 福岡県福岡市中央区大名2-4-12 |
| 契約金額 | 35,992,000円(税込み) |
| 予定価格 | 35,992,000円(税込み) |
| 随意契約によることとした理由 | 別紙のとおり |
| 業務場所 | 大分県大分市大字下原地先 |
| 業種区分 | 土木関係建設コンサルタント業務 |
| 履行期間(自) | 令和 5 年 4 月 1 日 |
| 履行期間(至) | 令和 6 年 3 月 3 1 日 |
| 備考 | |

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契約理由書

1. 業務件名 令和5年度ななせダム堤体挙動解析外業務
2. 履行場所 大分県大分市下原地先外
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市中央区大名2-4-12 CTI福岡ビル
会社名：株式会社建設技術研究所 九州支社
電話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、ななせダムの堤体挙動の解析評価、変状発生時における対応について検討を行う業務である。
 - 2) 業務の内容
本業務は、堤体挙動解析、監査廊内湧出ガス調査、総合検討、ダム本体関連施設調査検討、外部標的システム管理を行うものである。
本業務において、技術提案を求めるテーマは以下に示す1つの事項である。
 - 1) 既往の計測結果やななせダムの特性を踏まえた、試験湛水中及び試験湛水後の堤体安全性評価における留意点
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を14者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。
参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。
特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の業務理解度、「実施手順」における「目的、条件、内容の理解度」「実施フローの工夫」、が記載されていること、及び特定テーマの「1）既往の計測結果やななせダムの特性を踏まえた、試験湛水中及び試験湛水後の堤体安全性評価における留意点」に対する技術提案について「与条件との整合性」「必要内容の網羅性」について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

大分河川国道事務所 ダム管理課長